

町屋ひろば館の建て替え問題で… 児童事業のあり方について考える



自転車の並ぶ町屋ひろば館
「子どもの声」と図工室(下)



区も認める「児童事業がすばらしい…好評」(答弁)
この「財産」を生かし発展させることが大事です

町屋ひろば館が大規模改修から建替え計画に変更になったと以前お知らせしました。これまで町屋ひろば館は、区の職員が直接運営にたずさわっていましたが、建替え後、ふれあい館になると区の方針として指定管理者(営利企業含む)に事業全体を任せることになっていきます。町屋ひろば館は、区も「児童事業がすばらしい」というような、好評を得ている(〇八年予特答弁)と認め

町屋ひろば館が直接運営にたずさわっていません。長年培った区の指導員による事業内容、子ども、親、地域との関係などは、大きな財産です。すべての児童館事業が指定管理者の運営になつてしまつと、区として直接実施する児童事業がなくなつてしまいます。子育て支援策にとつて大事な児童館と児童事業をすべて民間まかせにしてよいのか、あらためて議論が必要です。

町屋ひろば館は、当初1969年に町屋1丁目に大型児童館(センター的施設)として建設。

区は、1988年の「ひろば館構想」で高齢者から子どもまで多世代利用施設と位置づけ。

(しかし実際は、それまでと同じ事業を継続)

2002年に「新たなひろば館の構想」で37ひろば館を1,000㎡程度の19館に統廃合する方針を決定。

2004年に名称を「ふれあい館」と決める。

今年2月に「ふれあい館整備ニュープラン」発表。町屋4丁目付近を加え20館整備に。町屋ひろば館と尾久ひろば館については、改修でなく建替えに整備手法を変更。区の方針で、ふれあい館になると指定管理者(営利企業含む)の運営に。

横山区議のホームページに
アクセスしてみませんか

<http://www.yokoyama-kugi.com/>

または「横山区議」と入力し検索して下さい。

区政・区議会やまちの話題などとともに横山区議ニュースをPDFで掲載しています。最新の情報などお伝えできるよう努力してまいります。ご意見、ご要望などお寄せ下さい。

横山幸次

日本共産党荒川区議会議員団

区政報告
ニュース

309

2008年6月 8日

発行 日本共産党区議団

3802-4627

fax3806-9246

E-mail: arajcp@tcn

-catv.ne.jp

町屋相談室

荒川区町屋5-3-5

3895-0504

日本共産党区議団

ホームページアドレス

[http://www.tcn-catv.](http://www.tcn-catv.ne.jp/~jcpara/)

ne.jp/~jcpara/

裏面 臨時区議会の様子など

定例法律相談

7月7日(月)
午後6時～8時
横山区議事務所

【定例生活相談会】

毎週水曜日 午後2時から5時
会場は、横山区議事務所です。

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介しますので、お気軽にご連絡ください。

TEL&FAX 3895-0504

不在時は、留守電へ、後で連絡します。



(上) いつも見慣れた紫陽花
(下) ガクアジサイ(日本固有種)



例年より早い梅雨入りで…
紫陽花の花も元気よく咲いています

まちの話題あれこれ

梅雨といえば紫陽花を思い浮かべる方も少なくないはずですが。今年は例年よりかなり早い梅雨入り。しかし、梅雨明けも早く暑い夏になりそうとのこと。考えてもうんざりです。しかし町中に目をやるにあちこちでこの時期の花、紫陽花が咲いています。見慣れた球状の紫陽花は、日本固有種のガクア

ジサイを改良したもののようです。よく紫陽花の七変化などといいますが、土の酸性度が高いと青色が強くなり、低いとピンクが強くなるそうです。花の色変わりは、きれいですが、政党、政治家の公約違反の色変わりはいただけません。

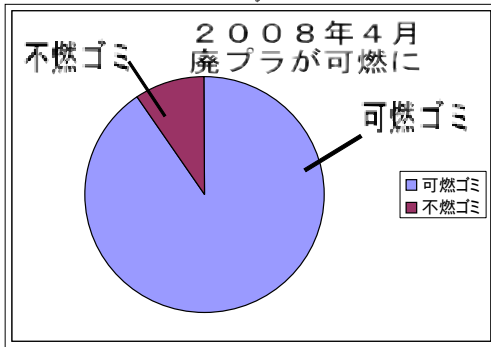
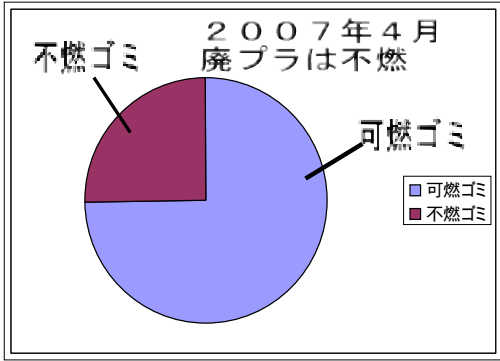
横山幸次

「廃プラ焼却」でゴミ問題は解決するか
あらためて徹底した分別と製造者責任を

環境にやさしいまちづくりは、現在温暖化が進み、ゴミ問題が抜き差しならないところに来ていいるなど避けて通れない課題です。まちづくりといえば、とかく建物、道路などハードなイメージですが、どれだけ二酸化炭素の排出量を減らせるか、「再利用、再使用、ゴミ減量・ゴミを出さない」(3R)システムなどをまちづくりの重要なテーマに据えることなど問われています。そこで、今年からはじまった廃プラスチック(以下廃プラ)を焼却して熱回収するサーマルリサイクルでほんとうによいのか、検証が必要です。昨年四月と比較すると、今年は可燃ゴミが減少(左グラフ)。燃やす量が増え、当然二酸化炭素も増えることに。一方ゴミ量総体は、増加しています。

環境にやさしいまちづくりの中で
「ゴミゼロ」めざす環境整備を...

分別でなく、とにかく燃やすことが中心になると、私たちの意識も「燃やして埋める」ことに慣れきってしまうことが心配されます。二十三区では、約半分の区が焼却でなく「廃プラの分別、リサイクル」の方針をとっています。リサイクルの持つ問題もありますが、分別・リサイクルを通じて、ゴミ問題の本質、拡大生産者責任も浮き彫りになってくるはずで、あらためてゴミ行政の再考が必要ではないでしょうか。



	可燃ゴミ	不燃ゴミ	ゴミ合計
2007年4月	3050	1032	4082
2008年4月	3790	425	4215

(4月の排出量) (単位: トン)

常任委員会

委員会名	総務企画	文教子育て	福祉区民	建設環境
(定数)	[8]	[8]	[8]	[8]
共産党(6)	横山	斉藤く 小島	安部	小林 相馬
自民党(14)	竹内 藤守 屋志村	茂木 服部 鳥飼 鈴木	若林 並木 北条	小坂真 菅谷 須永
公明党(6)	萩野 戸田	中村	吉田 保坂 清水	武藤 瀬野
民主・市民(3)	滝口			
元気クラブ(1)		斉藤ゆ		
尚志会(1)				小坂
正論の会(1)			浅川	

(は委員長 は副委員長)

特別委員会


震災危機管理	拠点開発	観光文化	議会運営
[11]	[11]	[10]	[10]
小林 斉藤く	横山 小島	安部 相馬	横山 相馬
並木 菅谷 鈴木 志村	茂木 若林 北条 鳥飼	竹内 小坂真 服部 守屋 須永	小坂真 斉藤 菅谷 志村
戸田 武藤 清水	保坂 萩原 瀬野	吉田 中村 滝口	保坂 萩野 清水 滝口
	斉藤ゆ		
小坂 浅川			

・議会運営委員会は別枠

第一回臨時区議会が開かれました
議長「たらい回し」をやめ公正なルール確立を

地方議員の任期は四年。荒川区議会には、常任委員会四(任期一年)、特別委員会三(随時)、議会運営委員会を設置し、各区議長が常任委員会と特別委員会の各一に所属しています。今回は、右の表一覧のような議員の配置

横山幸次区議長は、今回、総務企画委員会、議会運営委員会、拠点開発特別委の委員となりました。(上表参照)



長も、中村区議(公)から武藤区議に交代。一年交代で「自民党にいたるといつかは議長」のようです。対外的に区議会を代表する重要な役職で、責任もあります。やはり、議長、副議長は、全会派が一致して選べるルールの確立が必要です。基本的に第一会派から議長、第二会派から副議長というのが常識的でしょう。その際も会派から離脱し全議員の合意の下に議長になってこそ議事を代表する権威も備わるといえるものです。同時に、共産党と公明党は、同数の第二会派です。その場合どうするのかなど、ルールも必要です。

区民を代表する区議会が区民から見てわかりやすく公正なルールを全ての分野で確立することも議会改革の課題です。

《おしらせコーナー》

荒川区議会第二回定例会が6/20から
横山区議が共産党の代表質問に立ちます

会期は、6月20日から7月3日までです。日本共産党区議団は、代表質問を横山区議が行います。後期高齢者医療制度など「構造改革」による痛みから区民をどう守っていくのかなどたします。

日程は...

本会議 6月20日、23日 いずれも13時~
横山区議は、20日14時頃から質問します。ぜひ傍聴にお出かけ下さい

区長提出の補正予算など審議する委員会は
6月25日 10時~ 総務企画、福祉区民
6月27日 10時~ 文教子育て 建設環境
最終日の本会議は、7月3日13時からです。